

第4章 Web（単年度）調査結果

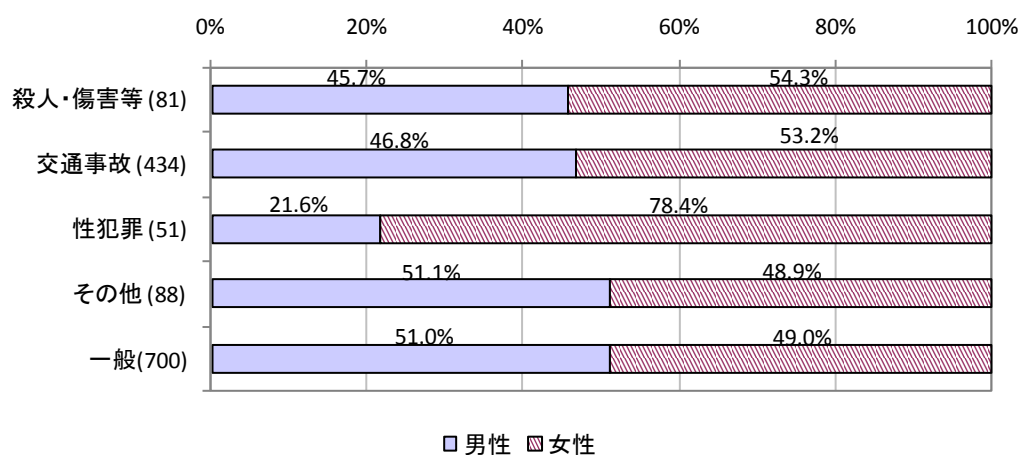
4-2 調査結果

4-2-1 基本属性

(1)性別（Web 調査_F1）

殺人・傷害等及び交通事故では、男女がほぼ同数であるのに対し、性犯罪では女性が約8割を占める。

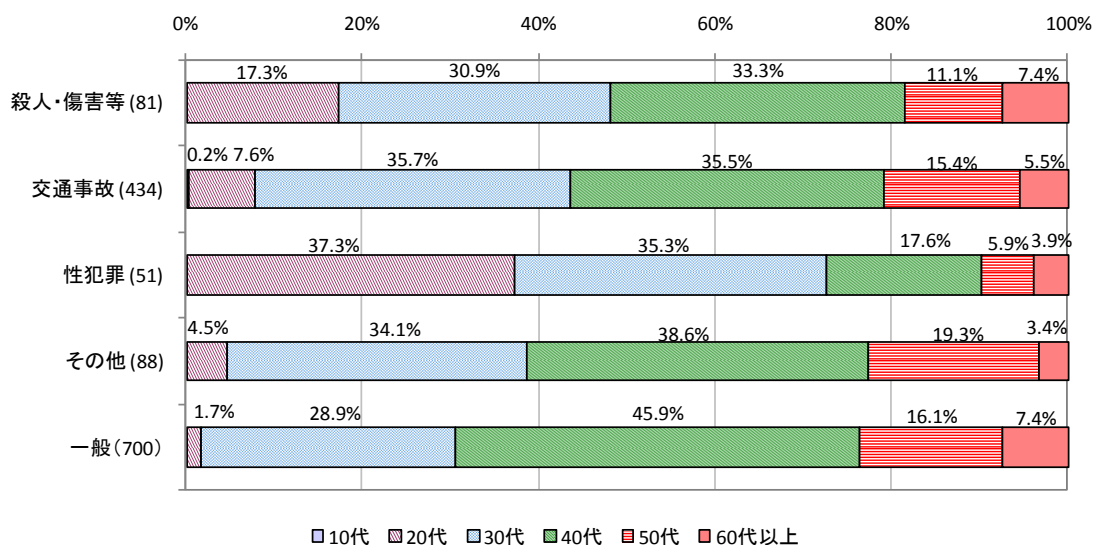
図表 4-2 被害類型別、回答者性別



(2)年齢（Web 調査_F2）

殺人・傷害等及び交通事故では、30代と40代の回答割合が高く、性犯罪では20代と30代の回答割合が高い。

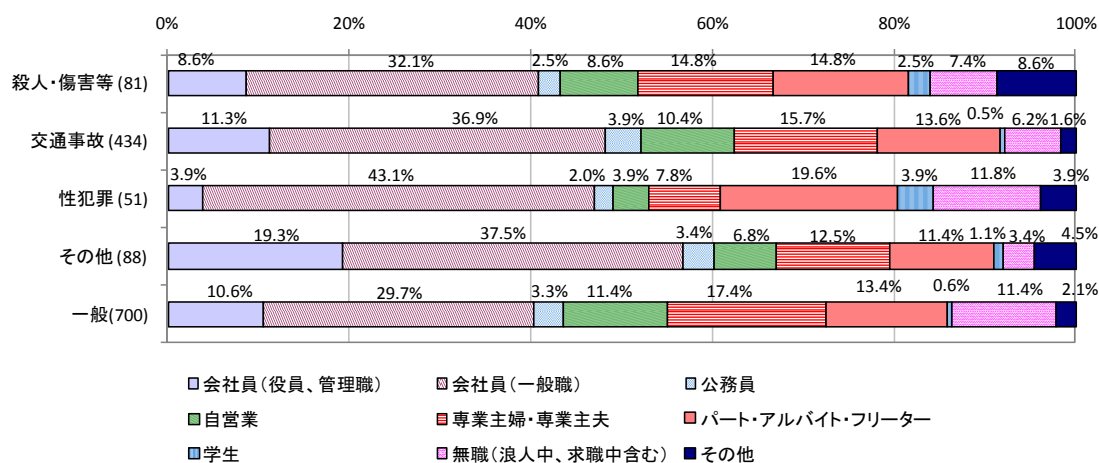
図表 4-3 被害類型別、回答者年齢



(3)職業（Web 調査_F12）

職業については、いずれの類型ともに会社員（一般職）が30%以上を占める。中でも性犯罪による被害では43%となっている。

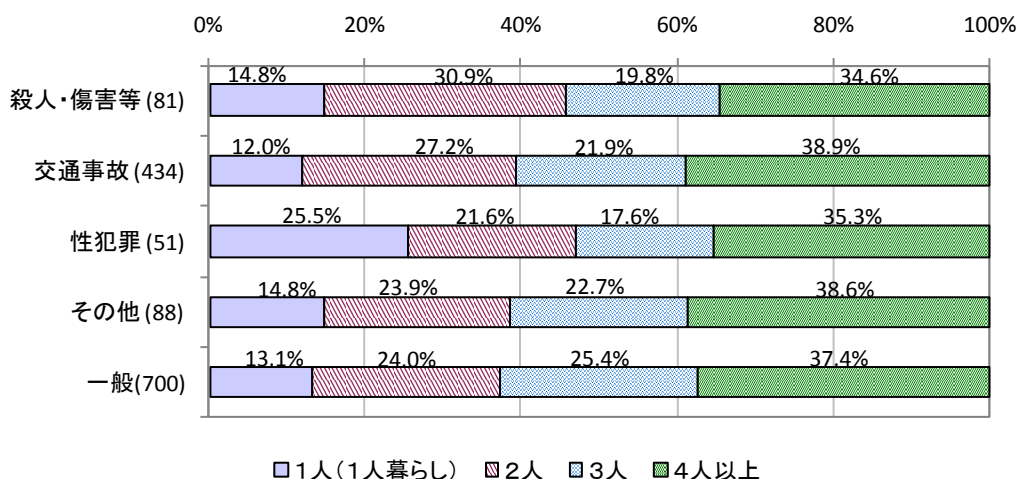
図表 4－4 被害類型別、回答者職業



(4)同居家族人数（Web 調査_F13）

世帯人数（同居人人数）については、いずれの被害類型も4人以上が最も高く、30%以上である。他の類型と比べ、性犯罪では、1人暮らしの割合が高い。

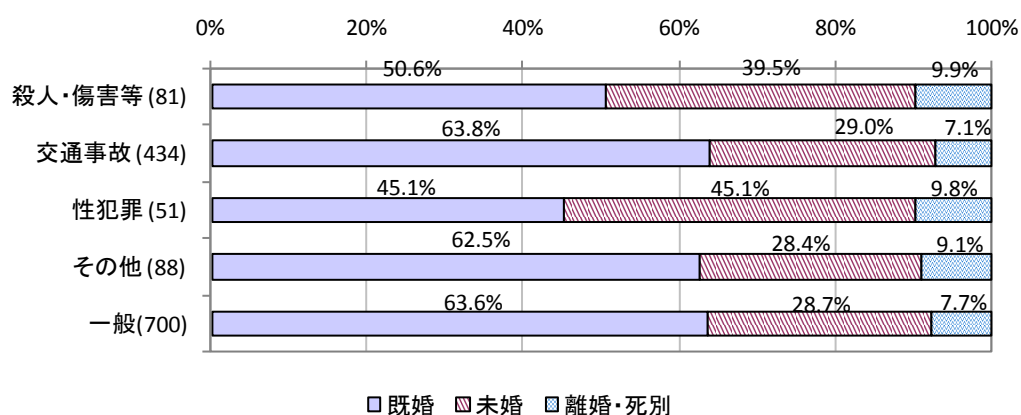
図表 4－5 被害類型別、回答者世帯人数



(5)婚姻状況（Web 調査_F14）

現在の婚姻状況をみると、既婚では交通事故（64%）で割合が高く、性犯罪（45%）では半数を割る結果となっている。

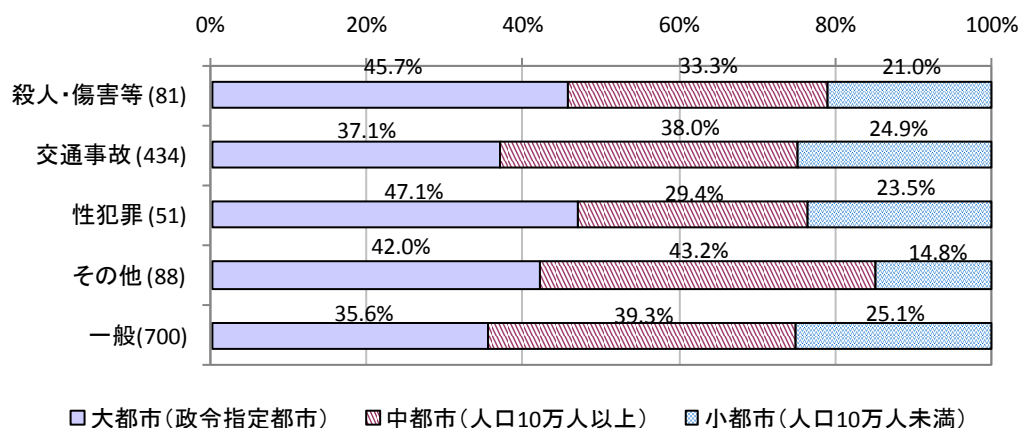
図表 4－6 被害類型別、回答者婚姻状況



(6)居住都市（Web 調査_F15）

現在の居住地の都市規模については、殺人・傷害等及び性犯罪で大都市（政令指定都市）の割合が高く、交通事故による被害では、大都市と中都市（人口10万人以上）がほぼ同じ割合となっている。

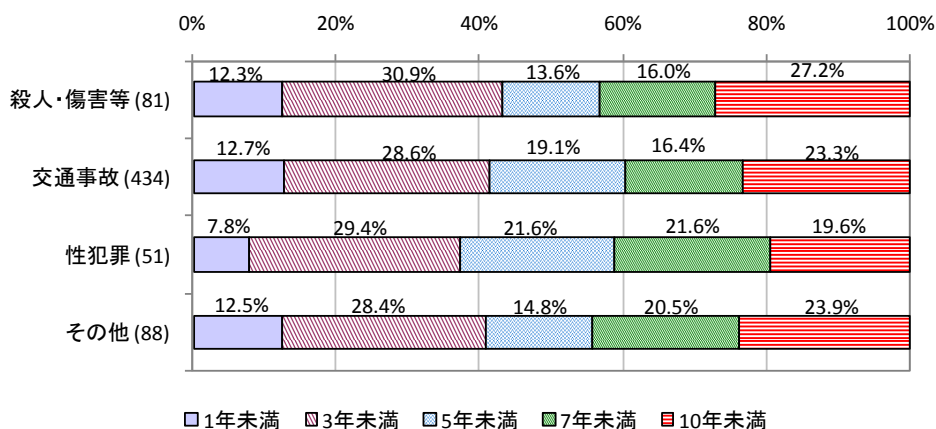
図表 4－7 被害類型別、回答者居住都市



（7）事件からの経過年数（Web 調査_F3）

被害者（Web）に対し、事件からの経過年数を質問したところ、全ての被害類型で3年未満が約4割を占めている。また、殺人・傷害等では事件後7年～10年経過している割合が3割弱を占めている。

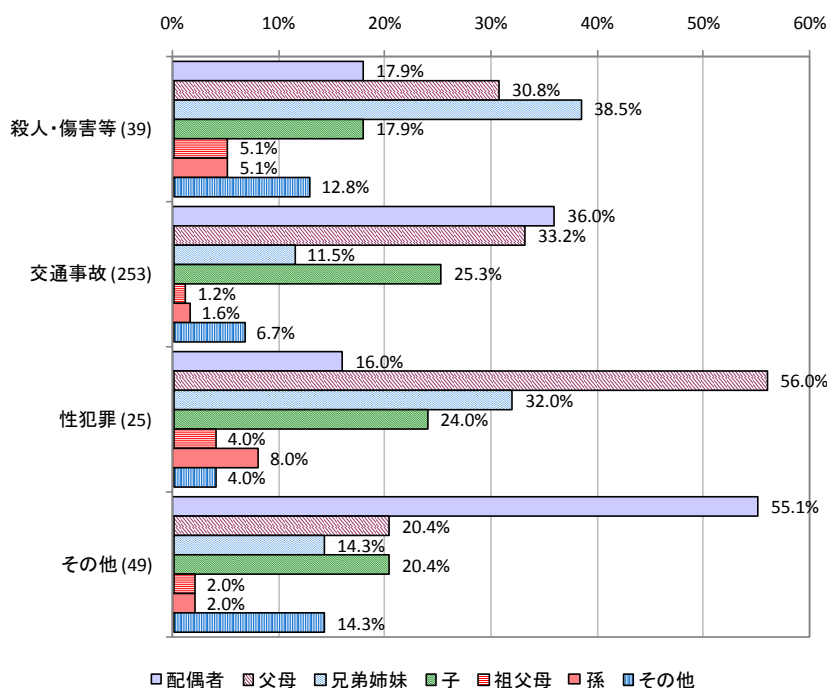
図表 4－8 被害類型別、事件からの経過年数



（8）被害者と回答者の関係（Web 調査_F5）

被害者（Web）のうち、被害者の家族・遺族に、被害者との関係について質問したところ、殺人・傷害等では「兄弟・姉妹」（39%）、交通事故では「配偶者」（36%）、性犯罪では「父母」（56%）が高い割合となっている。

図表 4－9 被害類型別、被害者と回答者の関係



(9)自身又は家族の事件によるけがの有無（Web 調査_F8）

被害者（Web）に対し、自身又は家族のけがの有無について質問したところ、「自身で全治1か月以上」が殺人・傷害等で35%、交通事故で38%を占める。性犯罪では、「自身にも家族にもけがはなかった」と回答した人が33%を占めた。

図表 4－10 被害類型別、けがの有無

	全体	あなたご自身	配偶者	父母	兄弟姉妹	子	祖父母	孫	その他	ご自身が1か月未満のけがを負った	ご家族が1か月未満のけがを負った	ご自身にもご家族にもけがはなかった	忘れた、覚えていない
全体	627 (100.0%)	206 (32.9%)	58 (9.3%)	57 (9.1%)	23 (3.7%)	45 (7.2%)	3 (0.5%)	1 (0.2%)	9 (1.4%)	80 (12.8%)	50 (8.0%)	87 (13.9%)	8 (1.3%)
殺人・傷害等	77 (100.0%)	27 (35.1%)	2 (2.6%)	1 (1.3%)	7 (9.1%)	4 (5.2%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	3 (3.9%)	18 (23.4%)	10 (13.0%)	3 (3.9%)	1 (1.3%)
交通事故	411 (100.0%)	154 (37.5%)	48 (11.7%)	52 (12.7%)	12 (2.9%)	37 (9.0%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	4 (1.0%)	46 (11.2%)	30 (7.3%)	23 (5.6%)	3 (0.7%)
性犯罪	51 (100.0%)	8 (15.7%)	2 (3.9%)	3 (5.9%)	2 (3.9%)	2 (3.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (17.6%)	6 (11.8%)	17 (33.3%)	2 (3.9%)
その他	88 (100.0%)	17 (19.3%)	6 (6.8%)	1 (1.1%)	2 (2.3%)	2 (2.3%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	2 (2.3%)	7 (8.0%)	4 (4.5%)	44 (50.0%)	2 (2.3%)

(10)後遺症の有無（Web 調査_F10）

被害者（Web）でけがの治療が終わった人に対し、けがによる後遺障害の有無について質問したところ、殺人・傷害等では「後遺障害はない」の割合が約6割、交通事故、性犯罪でも半数を占める。性犯罪では「後遺障害等級の認定はされていないが、後遺障害がある」が4割以上であり、後遺障害等級に該当しない後遺障害を抱えた人も多いことがわかる。

図表 4－11 被害類型別、後遺症の有無

